

<いざ入試!>

今週は多くの方が私立高校の専願または奨学入試を受けることだと思います。先日の事前指導で各担当の先生から注意事項を教えてくださいましたが、私からも伝えさせていただきます。

<前日まで>

- ・1教科20分以内で見直せるようにまとめた資料をつくる、またはそういう資料を手に入れておく。

<前日>

- ・要項を見て、持って行くものをそろえましょう。
- ・いつも通りに食事をして、遅くまで勉強しないようにしましょう。
- ・新しく問題は解かない方がいいと思います。解けなかったら不安になるだけです。まとめた資料の見直しをする方がいいと思います。

頑張れ!城西!!



<当日>

・遅刻について

入試の日は渋滞するため、到着時間が2倍位かかるかもしれません。もしも雪が積もれば、何倍かかるか分かりません。極端な経験ですが、ある学校に30分かけて通勤していた頃、雪でスリップした車がかなり前方で道路をふさぐ形で止まっていたので、到着までに4時間かかった経験があります。あさっては雪の予報はありませんが、最低気温は-2℃の予報も出ています。高校が指定する時間を越えて遅刻をしたら1時間目の試験を受けることはできません。ただし公共交通機関を使用して雪などで大きく遅延した場合、下車するときに遅延証明書を運転手さんから発行してもらえば、何とかなるかも知れませんが、それでも保証はできません。

・インフルエンザ等に罹患した場合

高校の事務室や高校の先生に申し出て所定の手続きをすれば、別室受験が可能と思います。

・忘れ物

受験票を忘れても高校の事務室で再発行してもらえ、筆記具を忘れてもコンビニで買えます。

・緊張をしない

会場では他校の人が賢く見えることでしょう。しかし、安心してください。他の学校の人からは、あなたは賢く見られていると思います。「余裕だよ」みたいな顔をしていたらいいのです。

・テスト間の過ごし方

試験の間は20分位あると思います。終わった教科の答え合わせをしても1点も上がりません。そんな事に時間を使わずに、次の教科に向けてまとめた資料の見直しをしましょう。絶対にしてはいけないことは、奇声を発したり大騒ぎをしたり、受験生としてふさわしくない行動をすることです。近くでそのような人がいたら、他校生であっても、その人から離れた方が賢明です。

・面接について

面接とは、人柄と意欲を見るものです。例えば、指示される前に勝手に椅子に座ったときに「すみませんという態度」をとれば問題ありません。しかし「めんどくさい態度」を取ると合格は遠くなります。わかりやすい例では、中学校で遅刻をしたときに、走る人と歩いてくる人の違いです。また、意欲面では本心とは違う格好つけたことを答えても、深掘りされたときには答えられません。その時点で、本心ではないことがばれてしまいます。飾る必要はないのです。自分の思いを熱意を持って「相手に伝えたいという気持ちで話す」。そうすれば必ず相手に伝わります。また深掘りされても答えることができます。

ここまで一番大切なことは何だと思いましたか?。最も重要なのは、遅刻をしなければ何とかなるということです。日頃、教えていただいていることが、いかに重要か改めて分かります。

事前指導の様子



